消費・安全系

若手職員が作った
入省案内パンフレット

農林水産省
中国四国農政局
消費・安全部の紹介

令和6年3月

農業技術系（消費・安全）は
消費者への安全な食品の提供に貢献するスペシャリストです！

- 安全な農畜水産物の安定供給により、消費者の健康な食生活を実現するとともに、農業・食品産業の競争力を下支えしていくことを目指しています。このため、食品の安全性向上、農薬等の生産資材の安全確保を支える業務について、国際的な枠組みとの整合を図りつつ各種施策を推進します。
- 科学的知識はもちろん、正しい情報発信のために必要なコミュニケーション能力、プレゼン力などを磨きつつ、中核人材として、農業・食品産業の発展、消費者の健康に貢献します。

主な活躍分野

食品安全に係るリスク管理

・有害化学物質・微生物について、実態を把握し、生産現場での対策の策定・普及し、安全性を向上します。
・農薬・肥料、飼料など資材の安全確保も重要です。

コメ中ヒ素低減のための管理　赤カビ病の防除

意見交換・情報発信

・様々な関係者とリスクコミュニケーションを行います。
・ウェブサイト、SNS、YouTube等を通じた情報発信も積極的に行います。

リスクコミュニケーション

国際対応・輸出促進

・国際動向や各国政府の取組などについて日常的に情報収集しています。
・食品安全等の国際会議に、積極的に参加し、規格設定等の議論に貢献しています。
・食品安全に係る輸出上の問題など、日本全体で対応が必要な案件について、解決方法を検討します。
・様々な関係者との調整も重要です。

国際会議への対応

他省庁等の業務

・農林水産省以外の食品安全委員会や消費者庁、FAMICといった組織でも、食品安全、リスクコミュニケーション等に係る業務を経験し、農林水産省の業務に活かします。

その他の業務

・食育、植物防疫、カルタヘナ法業務など、関連知識を生かせる可能性がある様々な業務を経験し、農林水産省の業務全体に貢献します。

※本省における主な部局：消費・安全局、輸出・国際局　地方農政局等における主な部局：消費・安全部

https://www.maff.go.jp/kyusyu/soumu/jinji/attach/pdf/R5_goudou_setsumeikai-8.pdf

VISION STATEMENT

わたしたち農林水産省は、

生命を支える「食」と安心して暮らせる「環境」を

未来の子どもたちに継承していくことを使命として、

常に国民の期待を正面から受けとめ

時代の変化を見通して政策を提案し、

その実現に向けて全力で行動します。

目次

P１　若手の１年
P２　消費・安全部の役割
P３　組織図
P４　消費・安全部各課の紹介
P12　消費・安全部若手研修の紹介
P13　採用者にインタビュー
P22　消費・安全部長、調整官、管理官にインタビュー
P24　消費・安全部先輩職員にインタビュー

岡山第２合同庁舎外観

若手職員の１年

１０月に農業研修へ行きました。
課が違いあまり話すことのない同期でしたが、
農業研修を通じて仲良くなり、
今では月１でランチしています♫

農業研修でお世話になったぶどう農園です！！

農業研修での昼食です！とてもおいしかったです。

６月にスマート農機具の実演会に参加しました。
肥料に興味津々です。

ポスター掲示しています…！

合同庁舎１階「消費者の部屋」の前です！！

ここが岡山第２合同庁舎です！

玄関前です！

本省（霞が関）へ行った際、
食堂で食べたしらす丼です。

ノウフクマルシェ

初めてのイベントに参加しました。

１階エレベーター前にて…

動物検疫所へ研修で行った際、関西空港内で昼食を食べました。

消費・安全部の役割

【基本理念】

「消費・安全部」は、消費者の視点を大切にして国民の健康を守ることが何よりも重要であるという考え方の下で、「食」の安全と安定供給を確保し、消費者が「食」に対する信頼感を持てるような政策を実施します。

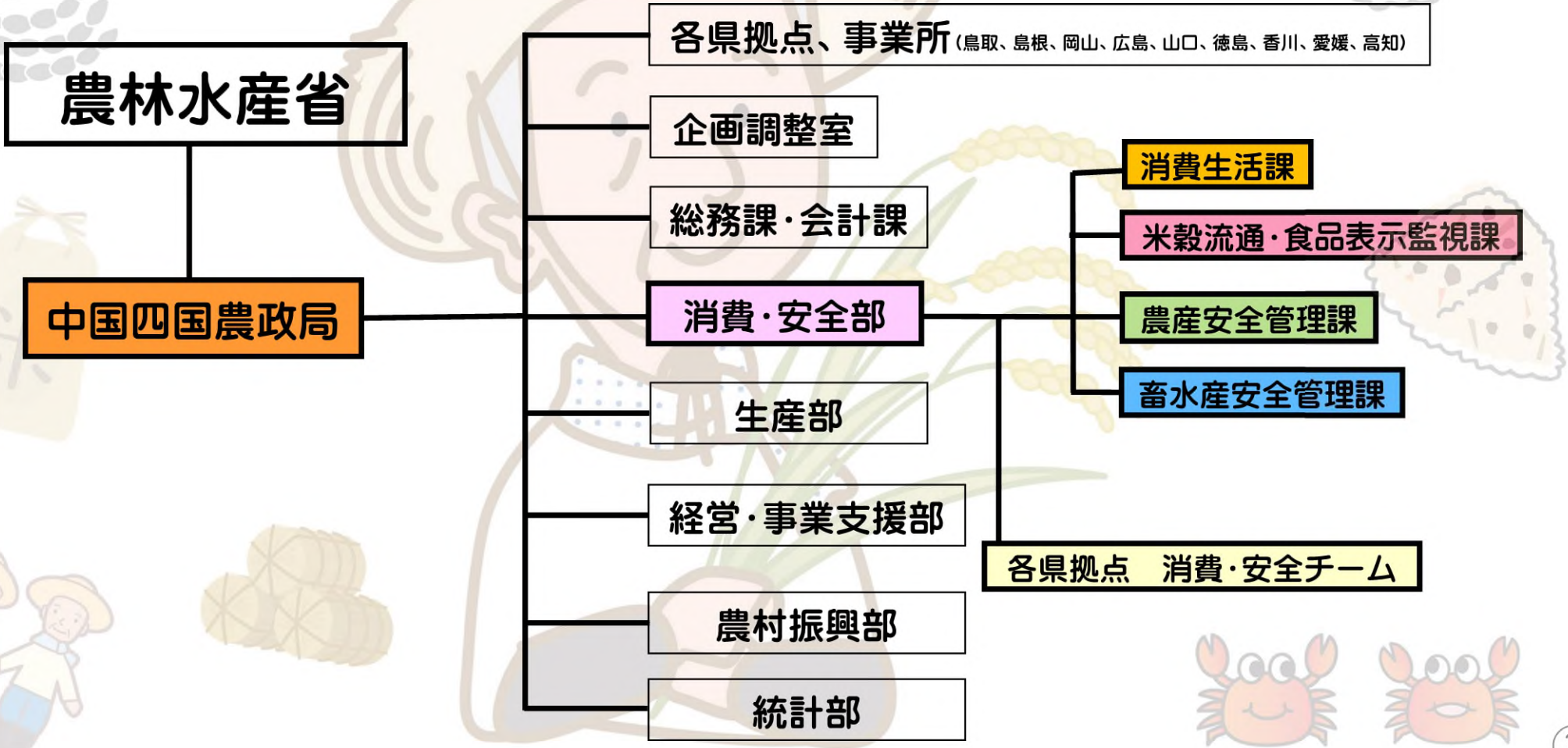
【目標】

１．農場から食卓までの安全管理の徹底を通じた食品の安全性の向上

２．食品表示の適正化による消費者への的確な情報の伝達・提供

３．家畜や農作物の病気や害虫のまん延防止による食料の安定供給

４．消費者をはじめとした関係者との情報・意見の交換と施策への反映

５．望ましい食生活の実現に向けた食育の推進

中国四国農政局の組織図